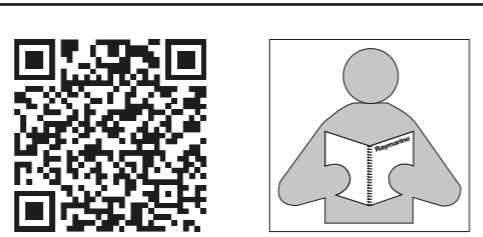
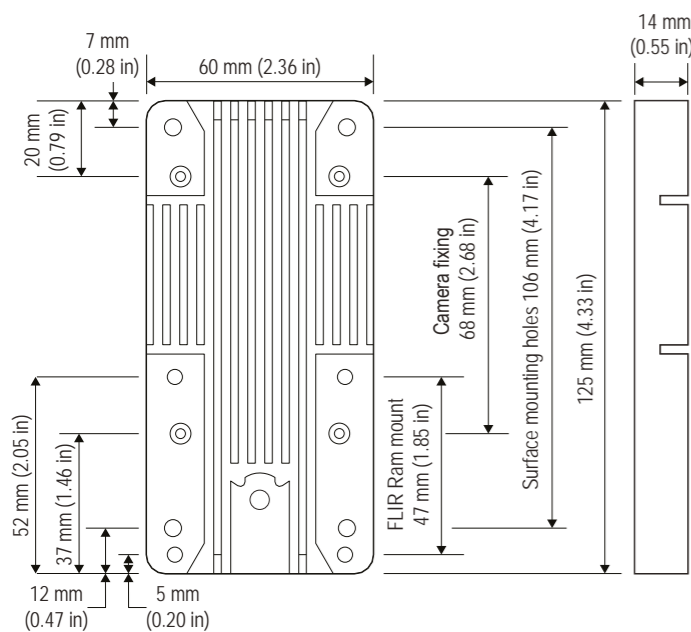
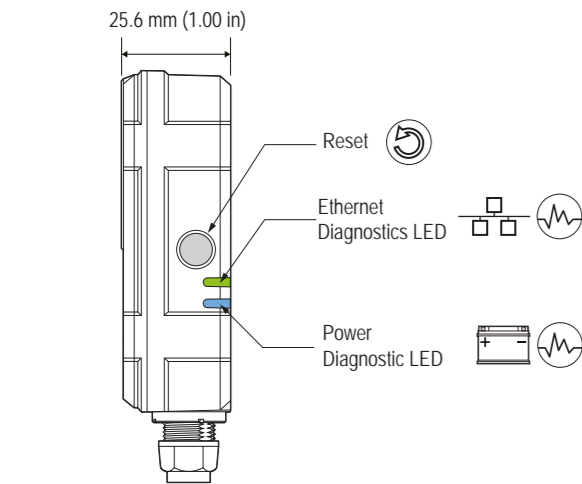
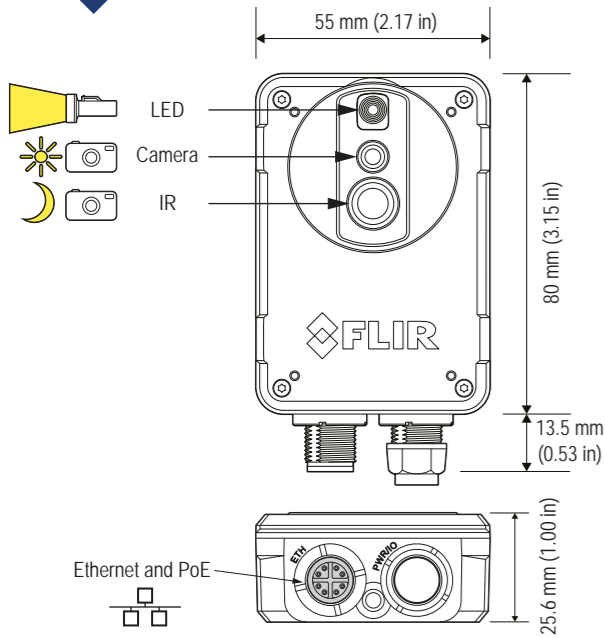




AX8

Quick Start Guide
Document number: 89050-3-EN
Date: 09-2015



製品の完全なマニュアルを入手する
付属の印刷されたドキュメントは、ご使用の製品で使用可能な全マニュアルのサブセットです。

Important: すべての英語と翻訳されたハンドブックの最新版は Raymarineのウェブサイトで見ることができます。Webサイトをチェックして、製品に関する最新の完全な文書と安全情報を確認してください。

<http://www.raymarine.com/manuals>



ソフトウェア要件:

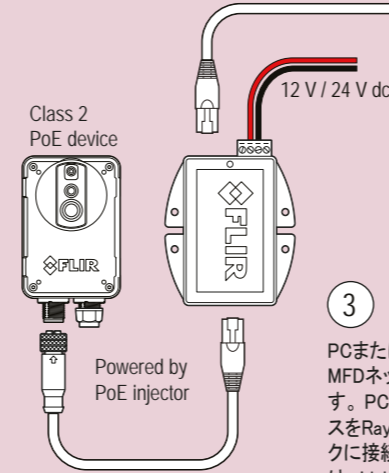
Raymarine 多機能ディスプレイは、LightHouse™ IIリリース 15.xx以上を実行している必要があります。

<http://www.raymarine.com/software>

セットアップ

AX8のビルトインWebインターフェイスは、Thermal MSX®モードを使用してスポットアラームを設定する前に、熱画像と可視画像を調整するために使用する必要があります。Webインターフェイスは、MFDで利用できない他の機能や設定へのアクセスも提供します。

1 AX8をMFDネットワークに接続し、電源が供給されていることを確認します。



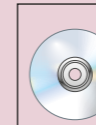
3

PCまたはスマートデバイスをMFDネットワークに接続します。PCまたはスマートデバイスをRaymarine MFDネットワークに接続する方法については、LightHouseの操作説明書を参照してください。(81360)。



2

AX8のIPアドレスを取得するには、Raymarine LightHouse MFDを使用してAX8の診断ページにアクセスしてください。ホーム画面>設定>メンテナンス>診断>デバイスの選択>AX8。ネットワークまでスクロールすると、IPアドレスはRTSP URLの一部になります。



Webインターフェイスから利用可能な機能と設定の詳細については、付属のCDに収録されているFLIR AXシリーズユーザーマニュアル(T559913)を参照してください。



4

接続されているPCまたはスマートデバイスのWebブラウザのアドレスバーにAX8のIPアドレスを入力します。



5

サーマルMSX®モードでカメラを使用する場合は、Webインターフェイスの「距離の調整」スライダコントロールを使用して、表示されているVs.のオーバーレイ位置を調整できます。熱画像。



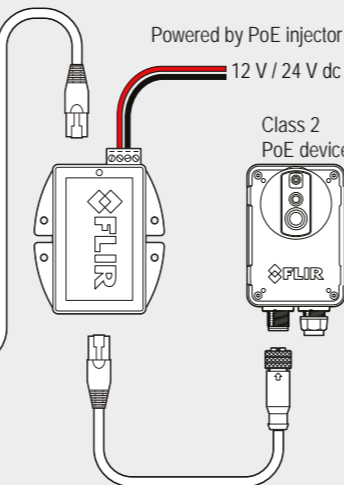
6

スポットアラームアイコンを選択して画像に新しいスポットを追加し、スポットを必要な位置にドラッグし、ベルアイコンを選択して温度アラームを設定します。

また、AX8を直接イーサネット(RJ45)ケーブルを使用するPC。
PCダウンロードを使用してAX8のIPアドレスを取得し、FLIR IP Configツールのバージョン1.9以降をインストールする。<http://tinyurl.com/o5wudd7>

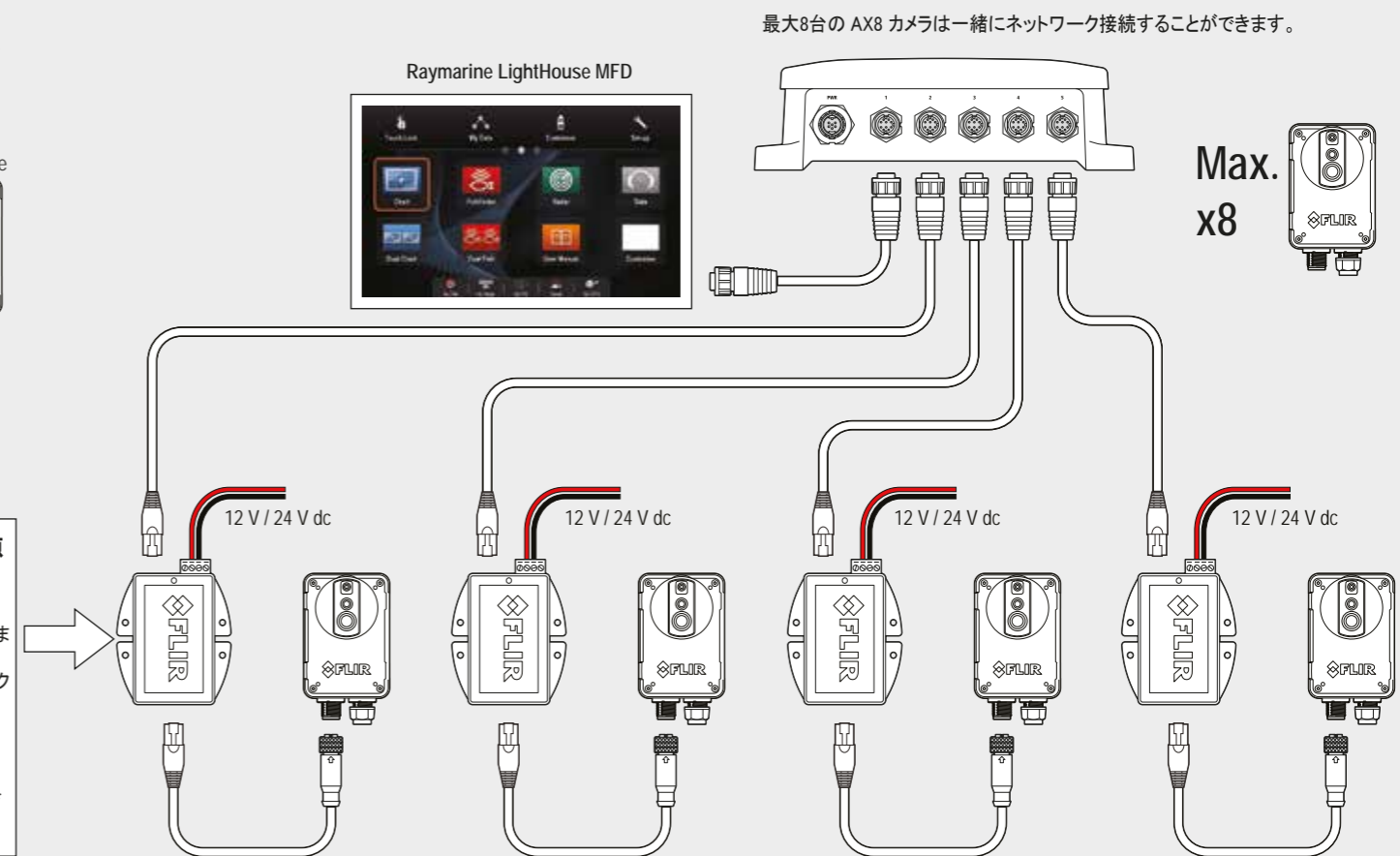
Connections to a Raymarine MFD

AX8は、付属のPoEインジェクタを使用して給電することができます。また、イーサネット(PoE)経由で電力を供給できるRaymarine MFD / ネットワークスイッチによって給電することもできます。



潜在的な発火源

PoEインジェクタは、危険/可燃性雰囲気での使用が承認されていません。危険な場所や燃えやすい場所(エンジンルームや燃料タンクなど)には設置しないでください。このシナリオでは、AX8とPoEインジェクタの間でケーブルを延長するために、メスからオスのRJ45アダプタケーブル(別売)を使用できます。



A
オプション:
ブラケット取り付け

Raymarine Part number:
R70375

危険:
カメラハウジングの損傷を防ぐために、冷却ブラケットを固定するときは、ネジを締めすぎないでください。

注意:
R70375に付属のボルトは無視し、AX8カメラに付属の1/4" 20 x 30 mmヘックスボルト。

B
オプション:
RAMマウント

FLIR Part number:
261-2288-00

危険:
カメラハウジングの損傷を防ぐために、冷却ブラケットを固定するときは、ネジを締めすぎないでください。

注意:
261-2288-00で提供されているボルトは無視し、AX8カメラに付属の10-32 UNF 1/2"六角ボルトです。

取り付けオプション

すべての取り付けオプションでは、付属の冷却ブラケットを取り付け前にAX8に取り付ける必要があります。

A) ブラケット取り付け (オプションのRaymarineアクセサリR70375を使用);
B) RAM® 取り付け (オプションのFLIRアクセサリ261-2288-00を使用);
C) 表面実装。

重要: カメラを取り付ける前に、監視するエリアがカメラの視野内にあること、スポットアラームが正しく配置されていることを確認して、目的の場所を確認してください。

FLIR ONETMを使用してAX8の最適な場所を調べることを検討してください
インストール前 <http://www.flir.com/flirone/>

C
表面実装

危険:
カメラハウジングの損傷を防ぐために、冷却ブラケットを固定するときは、ネジを締めすぎないでください。

操作/監視

重要: Raymarine Multifunction Display (MFD) を使用してAX8を操作する方法の詳細については、LightHouse™ MFD操作説明書(81360)を参照してください。ドキュメントをダウンロードするには、Webサイトにアクセスしてください。
<http://www.raymarine.com/manuals>

Cameraアプリケーションを使用したフィードとスポットの読み取りを監視する

アラーム
あなたのRaymarine MFDでAX8スポットアラームを有効にしてください(スポットアラームは、AX8のWebインターフェイスを使用して設定する必要があります)。

LED light
カメラの切り替え
あなたのRaymarine MFDのカメラアプリケーションメニューから直接LEDライトをオン/オフします: Menu> Adjust> Light.

画像モードの選択
Raymarine MFDのカメラアプリケーションメニューから画像モードを直接切り替えます。

Thermal MSX®

Thermal

Visible